

チャレンジ!
300万人
仲間ふやし!

あなたが
**300万人目の
組合員です**

組合員になることは、
“安心のネットワーク”に入ること。

この機会にぜひご加入ください。

医療福祉生協は地域住民の暮らし全体を視野に入れた

「医療・福祉・食事・住まい」の切れ目のない事業・活動で、 地域まるごと健康づくりをすすめています。

いざという時も安心

医科

美味しく長生き

歯科

認知症でも私らしく

介護

美味しく食べる

給食・配食

ふれあいが心地よい

住まい

おたがいさま

助け合い

明日をもっと元気に

健康づくり

くらしの視点で

復興支援

○医療福祉生協は人と人の結びつきによる助け合いの組織です

医療福祉生協は医療と福祉事業を専門に行う生協で、消費生活協同組合法（生協法）にもとづき設立・運営されています。医療・福祉の専門家や地域住民がお金（出資金）を出し合い組合員となり、医療機関や介護事業所を協同で運営・利用します。「こんな医療・介護を受けたい」「こんなサービスがあると便利」といった、くらしの中から生まれるさまざまな願いを、ともに組合員として生協を担う地域住民と職員が力をあわせて実現しています。

○一人ひとりのいのち・くらしを大切にします

生協の基礎は人と人とのつながりです。生協の主人公は一人ひとり＝個人です。
一人ひとりの組合員が力を合わせ、いのちやくらしを守り健康を育む権利と責任を発展させていきます。

Q. 家族でひとりが加入するほうが良いのですか？

A. はい。家族でも趣味や嗜好は一人ひとりが違うように、人と人のもつながりも健康づくりのとりくみも、一人ひとりの思いや願いに応じて活動するのが協同組合です。

○健康づくりに貢献します

「昨日よりも今日が、さらに明日がより一層意欲的に生きられる。そうしたことを可能にするため、自分を変え、社会に働きかける。みんなが協力し合って楽しく明るく積極的に生きる」。これが医療福祉生協の健康観です。病気や介護が必要な状態であろうとも、意欲的に協力し合って積極的に生きることを重視しています。

組合員は組合員活動として健康づくりにとりくむとともに、病気や介護など、いざという時には医療機関や介護事業所を利用します。医療福祉生協では、組合員があつまって医師や看護師などの医療専門職と一緒に血圧・体脂肪・尿チェック（尿蛋白、尿ブドウ糖、尿潜血）などの健康チェックを実施したり、病気の予防や健康づくりについて学ぶ機会を多く設けています。

